

平成26年3月17日

お知らせ

室名	新エネルギー推進室
担当	小林、加島
内線	3060、3061
直通	226-7380

有機薄膜太陽電池の実証実験を開始しました。

三菱化学（株）では、水島事業所に有機薄膜太陽電池のパイロットプラントを整備し、量産化に向けた生産実証を行うこととしています。

同社は、これに並行して、NEDO（（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構）の事業を活用し、実使用環境下での課題等を検証するための実証を行うこととしており、本県では、産業労働部長室の一部（南側窓）を実証実験の場として提供します。

※有機薄膜太陽電池の特長・用途

- 特長：軽量、薄い、意匠性（シースルー、カラーバリエーション）
- 用途：建材（外装材、内装材）、次世代自動車

■実証実験の内容

産業労働部長室南側窓に有機薄膜太陽電池（OPV）のシースルーモジュールを設置し、平成28年2月まで実証実験を行う。

【実証項目】

- ・窓用OPVモジュールとしての設置・取付の実証
- ・実使用環境（窓、ブラインドの開閉）における連続稼働状態での実発電データの取得、耐久性の検証
- ・シースルーモジュールによる日射量低減効果の確認

なお、発電した電力は、産業労働部長室内のPR棚の照明等として利用する。

【設置状況】



設置されたOPVモジュール



発電した電力の利用状況

【有機薄膜太陽電池に関してのお問合せ先】

三菱化学株式会社 OPV事業推進室 <http://www.gioa-life.com>

TEL:03-6414-3540 E-mail:#MCC-HO-PV@cc.m-kagaku.co.jp